

新山協ニュース

△ 発行者 平田 大 六 △ 発行所 新潟県山岳協会
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男 方 TEL 0258-32-0428

小林兼一郎さんを偲んで

室賀輝男

本協会の副会長小林兼一郎さんが、1994年11月16日午前8時30分、県立新発田病院で急逝された。享年62才余りにも早い旅立ちであった。11月16日午後奥様と、五十嵐名誉会長から相次ぎ急逝の知らせがあった。余りにも突然の訃報に唯々驚くばかりで、信じ難いことでした。9月3日、平田大六理事長の総理大臣表彰祝賀会が下関であり、出席された小林さんから春以来の胃の具合の不調が聞かれ、主治医から早期手術を進められているが秋の市長選挙、国体を控えて延ばして来たが、思い切って入院したので、国体本番に今年は参加出来ず残念であるとのことであった。思えば最近好きな酒も控え目であり、この日も早々と床に就かれたように思う。宿の檜風呂で早朝のこの会話が、小林さんと山を通じての最後の付き合いとなった。9月20日入院、30日の手術のあと病院から何回となく電話

を戴いた。10月17日五十嵐名誉会長と病院へ見舞に伺ったとき、胃を全部取ったので食べ物が入らず、重湯では力がつかないと、蚊の鳴くような声で痛々しく牀をベッドに横たえておられた。協会、JAC、新発田市長選と細かい気配りでお考えを述べられた。一日も早い退院を励ましてお別れしたのだが……。

小林さんと協会とのかわりには長く30年にもなる。昭和39年の新潟国体を飯豊山系で開催するに当たり、新潟県山岳協会の組織再編成するときからである。勿論それ以前に国体選手としての活動はあったと思うが、戦後日本体育協会の登山部門はJACが加盟、昭和30年代に入り全岳連の組織のすすむ中で、日体協加盟問題でJACと岳連の話合いは大きく揺れていた。新潟県の組織も例外でなく、飯豊国体を目前に生みの苦しみが続いた。当時の藤島玄会長は全県一本化の組織をJAC、

岳連、大学、高体連の四本柱で構成、新組織で国体乗り切り、その後は会長を上、中、下越、新潟と一巡させることで安定した協会への脱皮を指向された。大学側の代表として若い小林さんは選任にあたり、協会役員の選定基準は、登山技術、識見も大切であるが、加えて何よりも生き長く、協会行事に万障繰り合わせて参加協力出来る人物を条件とされた。この目には狂いがなく、山岳会はもとより、政、財、官界に広いパイプを持たれ、温かい知性の持ち主である小林さんは、他人に頼まれれば快く引き受けるタイプであり、しかも一面頑固なまでに信念の人であり、不屈の精神と行動力で協会運営の大き

な力となられた。新発田市を中心に開催された国体予選会などの運営、二王子岳灯明沢での登山道後開など、小林さんと汗を流した日々がつぎつぎと思ひ出されます。人工壁について登山競技への導入に当たり、競技の将来性を洞察され、進んで先進地施設の視察交流を深められ、紫雲寺町の所有地に人工壁の設置を協力され、訓練に励む人々に暖かい励ましを与えられた小林さん、その人柄を偲ぶかの如く、17日の自宅での通院、18日の地藏院での葬儀には多くの岳友がお別れに参列した。加治川の流れをはさんで遙か二王子岳、飯豊連峰の全容が望まれる旧家に生まれ、新発田中学校、新潟大学へ進まれ

新年会案内

日時 1995年1月22日(日)
12時開宴
会場 新潟市 イタリア軒
会費 10,000円
申込 〒940
長岡市学校町1-12-23
室賀輝男方
新潟県山岳協会
☎ 0258-32-0428
FAX 0258-32-1754

理事会開催案内

日時 1995年1月22日(日)
10時30分～11時40分
会場 新潟市 イタリア軒

る中で、山への憧れを崇拜の心が芽生え、登山界を歩かれたと云う小林さんは、日々家族にも山の安全、自然との対話を語りかけて居られたと云う。御自宅の脇の式台にある墓石の中で静かに眠られて居

紅岳院謙照泰然居士

合掌

1994年第2回中国青海省 国際高校生登山交流会報告 ③

隊長 藤井 信

8月5日(金)6時30分起床、朝食。ACを撤収してそれぞれのザックをパッキングする。荷物の運搬はヤクにまかせて、ACを後にBCへ出発。BCへの下山は、快晴のなか登ってきたコースを引き返す。

途轍もない丘のような尾根に、足元に咲く高山植物の花。正面に広がる緑の草山の向こうに、アルプスのドロマテ風の連山と、花の鑑賞、写真撮影、スケッチと題材には不足はない。思い思いの楽しみかたで、自然発生的に幾つかのグループができての下山となる。

下山途中、チベット遊牧民の包(パオ)に立ち寄り見学

る小林さん、生前のご功績を偲び、協会へのご貢献に心から感謝を申し上げ、ご冥福を祈ります。

戒名

この包の持ち主は、この度の山行で使用したヤクの飼い主でもある。遊牧民と云ってもモンゴルの遊牧民とは異なり、移動距離は短く、夏の遊牧期間だけ身内や集落単位で毎年決まったところに包を張る。冬は、山麓に冬用の家を持ち住んでいる。

包は、ヤクの毛を錘一本だけで紡ぎ、布は手機で織上げられたものである。日常生活で使う衣類にしても、食生活のパターやヨーグルトも手製で、自給生活の製品が多く使われている。包のなかに入ると、布地は粗い織り方で、透かし織りで、空がよく見えるのである。直感的に雨の時にはどうなる

の、と心配が先立つ。雨の日には、ヤクの糸は水分を含み膨張する、晴れのときは、風通しが良く快適な住まいである。包の広場では、チベット遊牧民の主食の蔵巴(ツァンパ)作りの実演がはじまる。出来上がった蔵巴とヨーグルトが皆に振舞われた。約3800mの高地のチベット遊牧民の包で、大変なもてなしを受ける。家族やなかには、ライオンのような恐いチベット犬の子犬とまでも、国際親善を深めた高校生もいた。

それぞれのグループによって到着が少し異なったが、15時には全員BCに到着する。西瓜を御馳走になり、畢和平医師(中国の医師)の健康診断を受ける。畢和平医師は、登山交流隊の顔合わせ以来、ともに行動を一緒にして、朝晩と山行中の休憩時までも脈拍をとり、隊員の胸に聴診器を当て私たちの健康管理に尽力をつくされた。如何にも、インテリの風貌した瘦身のお医者さん、往診用のボックス型の靴を手に下げ、ときには肩に担ぎ、ひょうひょうと平地を歩いている。4000m以上の高地の山も登っているの

である。野牛山の山頂でも、皆の脈を調べる徹底したお医者さん。畢和平先生に心から辛苦了、謝辞。

野牛山に全員が登頂に成功し、山中での最後の夜を迎えたBCの中は、賑やかな祝宴が始まった。室賀総隊長から中国隊に心ばかりの記念品が送られ、感謝の謝辞があり、続いて青海省登山協会のスタッフに、半谷副隊長から、西寧市運動体育学校の生徒には、浜田副隊長からそれぞれに記念品が贈られた。賑やかな食堂用テントの外は、夜が次第に更け、夜空は満天の星が輝き北斗七星が印象的であった。

8月6日(土)青海湖畔でキャンプをする。BCを撤収する。10時45分BCを後にする。一旦、青藏公路に出て、日月亭(3520m)へ向かう。ここは峠で、年々観光化している。道路をはさみ日亭と月亭の二つのお堂がある。唐からチベットに政略結婚で嫁いだ文成公主を記念したもので、文成公主がふるさと唐に別れを告げたところであるといわれている。

峠を下って、倒淌河の町で屋敷をとる。一人一皿の麺類がでた。あまり量が多過ぎて食べられなかった。日本人で全部食べた人はいたのだろうか。今日の日程は余裕があり、昼食後、ゆっくりと商店を覗いたり、街角の広場で、野菜や日用品雑貨を地面に広げた露天を見て回る。

14時20分青海湖畔に到着、テントを設営する。青海湖は中国最大の塩水湖で、周囲360km、面積4456km²、最大深さ38m、標高約3200mにあって、琵琶湖の6倍以上の巨大な湖である。湖には、ウロコのないコイ科の湟魚が代表的で、漁業場でもある。

青海湖畔には、私達のパーティーの他にキャンプをしているグループも居る。中国人

そのほか、峠であるのでチベット族の祭壇やタルチョがある。古くは、倒淌河を通じて青海湖と黄河がつながっていたのが、地殻変動の隆起で、現在は日月の山々が分水嶺をなしている。峠を境にして、西寧市側が農耕民族で、青海湖側が牧畜民族に分かれている。

峠を下って、倒淌河の町で屋敷をとる。一人一皿の麺類がでた。あまり量が多過ぎて食べられなかった。日本人で全部食べた人はいたのだろうか。今日の日程は余裕があり、昼食後、ゆっくりと商店を覗いたり、街角の広場で、野菜や日用品雑貨を地面に広げた露天を見て回る。

14時20分青海湖畔に到着、テントを設営する。青海湖は中国最大の塩水湖で、周囲360km、面積4456km²、最大深さ38m、標高約3200mにあって、琵琶湖の6倍以上の巨大な湖である。湖には、ウロコのないコイ科の湟魚が代表的で、漁業場でもある。

も休暇を利用して、レジャーを楽しむ人たちがすこしずつ増えている傾向がみられる。青海省登山協会のスタッフは夕食の準備に入る。夕食までは時間があがり、それぞれが自由に時間を過ごす。散策をする人。中国の仲間と会話の勉強会。コンピュータの操作技術の件。囲碁を楽しむ人。鑿真丸が横浜港を出港してから、記録帳に記録と合わせて、絵日記風にスケッチに余念のない画伯。なかには山中での数日の垢を、青海湖で水泳を楽しんでいるふりをしながら、身体を洗いながらしている者等、様々な時間の使い方をしている。



日月峠 (3520m) にて

中高校生達は、協力してBC設置以来、野牛山の登頂を目的として、高地での山行中共に励まし合い協力して、共通の登頂の感激を体験した。この自然の中での共同生活を通して、友好を深めてきた同士である。暗闇のなかに、ときには風に煽られながら、赤あかと燃え上がる炎を中心にして、和気藹々と歌と踊りとゲームに大いに盛り上がる。灯も消え、残り火だけになって周囲は暗闇となる。名残り惜しむ日中高校生達は、自動

車エンジンをかけ、ライトの明かりのなかでダンスを踊る。中国の高校生は、体育運動学校で運動や踊り、ダンスはセミプロである。リードは勿論中国の高校生達である。その脇では、青海省登山協会のスタッフと日本の大人達が、車座になってコップをやりとり

高体連登山部 顧問研修会報告

長岡工業高校 小宮山 文 男

りしながら、日本人画伯がACで描いた、馬の立派な牙をみて、座は盛り上がっていた。お国が違っても人間皆同じで好きなんだ。スタッフの中のインテリさんの楽しそうな、あの笑顔が忘れられない。(つづく)

高体連の無雪期研修会(岩登り)が10月14・15日、新発田市内ノ倉杉滝岩で行われました。初めて参加した者の一人ですが研修会の内容と個人的な感想を添えて報告いたします。

14日夕方、新発田市滝谷、農村婦人の家に集合し、藤田委員長、新保専門委員を講師に3時間強、ボードにゴム紐、ピンを、それぞれ岩、ザイル、ハーケンに見立てザイルワークの基本、ランニングピレールの取り方など基本的な講義の後、今研修会のメインテーマである、緊急時のメインザイルからの脱出方法が実際に用

高体大野先生より最新技術の報告があり、特に複数の支点にシュリンゲを通す場合の方法が詳細に説明された。

翌日、杉滝岩での実技は、講義の流れに添って場所、内容が設定され講師と研修生が5・6組に別れ午後3時まで行われた。

詳細な資料、実践的な実技の内容を準備して頂き、密度の濃い研修会でした。短時間でマスター出来ないと思いますが今研修会を基に今後、ゲレンデ以外(生徒引率)での応用と実践力の向上に努めたいと思います。

わがクラブ ⑫

登山部の部長になって

中条工業高校 渡 辺 幸 博

登山部に入って早くも2年がたち、まさかと思っていたが、自分が部長になってしまった。

1、2年生の時は先輩が全てうまくやってくれた。今、思うと自分の負担がいかに軽かったかしみじみ分かった。山に行くときは計画を立てる。

行動内容は先生が考えるが、その中に自分の意見を含めたり、部員に意見を聞いたりしながら計画書が完成する。それからテントなどの後片付けでも、皆に指示すると同時に自分からすすんでやらなければ早く片付かない。また、各校代表のあいさつなどでもや

はり自分が出なければならなかった。
部長というものは外から見れば部員にいろいろ指示してやってもらっただけという感じだったが、実際は自分からすすんで仕事をしなければなら

ないし、先のことも考えていなければならぬ。部長とは大変な役だとつくづく思った。でも部長になったことで、また一つ自分に何か身についたように思う。

第6回北信越ブロック

審判員研修会案内

- 1 趣旨 日山協公認指導員を対象に、国体山岳競技の審査・運営に当たる審判員の養成と資質の向上を図るため、山岳競技に関する諸規則そして審判に関する競技運営及び二巡目以降における山岳競技規則基準の内容について研修を行う。
- 2 実施方法 審判員資格認定研修会と競技運営研修会との同時開催とする。
- 3 参加資格
 - (1) 審判員資格認定研修会は、指導員の資格があつて、所属岳連(協会)会長より推薦された者
 - (2) 競技運営研修会は、審判員の資格があつて、所属岳連(協会)会長より推薦された者
- 4 研修内容
 - (1) 山岳競技概論
 - (2) 国体における山岳競技の歴史
 - (3) 山岳競技規則の講読
 - (4) 山岳競技基準の講読
 - (5) 討議とまとめ
 - (6) 競技運営研修会
- 5 期日 平成7年3月4日(土)

午後1時から5日(日)午後2時まで

6 会場

山野スポーツセンター
富山県大町本宮花切割2-17
☎0764(81)1505

7 講師

(日山協派遣中央役員)
清野 孝(山形県)
新堀 昇(神奈川県)

8 参加者負担額

8,000円程度
参加費、宿泊料、食費、懇親会費含む

9 (資料代は含まず) 参加申し込み

氏名、生年月日、住所、電話番号、指導員資格、所属団体名、岳連内の役職名、団体及び同予選会参加歴等を記入の上、1月末日まで左記あて送付
〒957
新発田市中央町1-1-7
五十嵐篤雄方
新潟県山岳協会事務局
☎0254(22)2928

指導員通信欄より

藤田善思

出席出来ず申し訳ありません。19日20日の日程で北信越協議会が茅野で行われます。そちらの方へ出席せねばならず、今回は失礼させていただきます。

の思い出の写真を展示する予定です。ポスター製作、PR用葉書の印刷など準備をしました。多勢の方が来場してくださることを願っております。

小林裕貴

加藤レイ子
11月22日から30日まで町の公民館で山岳会主催の写真展を開きます。初めての試みです。山行時に撮った写真や、すでに40回を越えた町民登山

半日は、高校生産業フェアロボット競技大会(高田)があり、申し訳ありませんが欠席させていただきます。

岡本郁栄

文化祭でボードを初めて展

示実施し、好評を得ました。

浅野巨寛

紅葉も終わりそうで、心は山スキーの準備にせかされています。10月16日明星山P6南壁へ会の若い人と言つて来ました。昔と違って他にパーティもなく、静かで楽しい登山を楽しんで来ました。

佐藤貞一郎

お金はたまらず、腹に石がたまりました。しばらく通院しなければなりません。

登山用品専門店

信頼できるパートナー

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736